

◎ 原稿募集中

広報部会

発行日：令和2年1月1日 発行者：大和町連区地域づくり協議会

一宮市末広三丁目6番1号(大和町出張所内) 電話：28-9006



新年あけまして おめでとうございます

本年も健康で安全安心な住みよいまちづくりをめざし、連区の福祉活動により一層取り組んでまいります。役員一同
令和2年 1月 1日



大和町連区
地域づくり
協議会役員

シリーズ① 大和町連区自主防災会

防災はまず自分や家族からです！

大和町連区自主防災会 代表 太田 一弘

台風15号、台風19号やその後の記録的な大雨で河川の氾濫・堤防の決壊が相次ぎ大きな痕跡を残しました。被災地にはもう住めない、商売を断念したと言わしめています。当地は、今まで1～2度の冠水で済んでいるため「安全」と勘違いしているのでは・・・。

昨年より町会長や民生児童委員を通して「自主防災会旗や市貸与品の確認、自主防災会名簿作成提出など」をお願いしておりますが、遅々として足踏みの段階です。これでは一朝時の時、皆さんの安全を守れると思いますか？準備をしても何も災害がなければ、それで良いのではないのでしょうか。近く大和町連区自主防災会の取り組みを皆さんと一緒に開始していきたいと考えております。

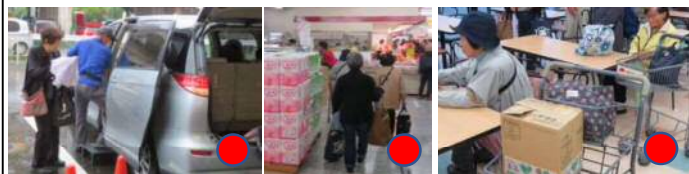
皆さん自身がまず家の耐震化診断を受けたり、家具固定や移動などから始めませんか。耐震診断は市の広報・担当課に、家具固定は大和町連区では太田(TEL. FAX:44-8726)まで連絡ください。一宮防災リーダー会会の家具固定推進員に繋がります(部品代は実費負担)。あなた自身からスタート。



家具・書庫などの固定をしましょう

氏永「満天星号」買い物ツアー 始まる

人と人が世代・分野を超えてつながり、一人ひとりのくらしや生きがい・地域を共に創っていく社会『地域共生社会』を目指し、氏永町会長、民生児童委員、地域包括支援センター、市、社会福祉協議会で、話し合いが重ねられてきました。今回、地域の困りごとを解決する活動として、施設送迎用ワゴン車を利用した「お買い物ツアー」が、お試し運行期間を経て、12月より開始されました。



乗降場所

買い物ツアー-打ち合わせ



大和公民館



実りの秋



連田公園



七つ石



大神(おおみや)神社



笠懸の松



頑張っ歩きます

令和元年度 大和町連区歩こう大会

体育レクリエーション部 部長 森 幸夫

11月3日(日)、澄み渡る秋の中、公民館主催、学校外活動推進委員会協賛の「歩こう大会」を開催しました。今年も小中学生と一般を合わせ280名の参加を頂き、大和公民館をスタートしました。最初に、花池の大神神社で森三明様から奈良時代の国司が赴任して尾張国一之宮に指定した事や昔の花池は各所に白蓮が咲き蓮池・華池・花池となるなどの講話を頂きました。田園風景の中、黄金色に輝く稲穂を見ながら、笠懸の松、七つ石、さらに、1970年代に誕生した南一宮団地などを巡り戸塚ニュータウン内の連田公園で茶菓子を頂き一休みしました。ゴールしてのお楽しみは参加賞と赤十字奉仕団大和分団様からのとん汁を賞味、さらにクイズの賞品ゲットで楽しみました。身も心も癒され満足そうな笑顔がいっぱいでした。ご参加頂きました皆さんに心からお礼申し上げます。

「大和老連」のパワー全開



今年も大和連区老人クラブ連合会に所属する会員2,500人の力が大きな果実となりました。善意ある1,920枚のぞうきんが連区の小中学校などに届けられました。高齢者の方々の心が浸透していくことを願っています。

大和町連区資源回収推進協議会では、小学校の環境教育推進のために資源回収体験を応援しています。大和町連区の資源回収は1981年から始まりました。月一回、家庭から出る資源を新聞紙・段ボール・紙バック・布類・ガラス瓶等に分けて集めています。資源のリサイクルは、限りある資源を大切に利用するために大きな役割を果たしています。10月、分別方法やリサイクル、勤労奉仕などを地域から学びあてで大和西小学校の子供が、春に続いて体験しました。ちなみにその収益金は学校教育充実のために活用されているそうです。

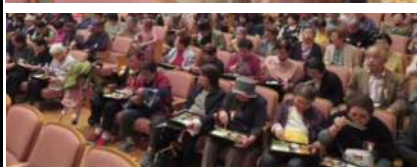


大和西小学校資源回収体験

宮地1丁目ふれあいサロン誕生



10/15、町会長、民生児童委員、社会福祉協議会、包括支援センター萩の里の支援の基、大和町連区に33番目のふれあいサロンが産声を上げました。今回は、はさみを使い「天使」づくりに挑戦。その後、お菓子を仲立ちにし、身も心も和みにこやかにおしゃべりの花が咲きました。町内のふれあい・交流の場になりますよう期待をしています。



ひとり暮らし 老人ふれあいの集い

社会福祉協議会大和支会主催によるひとり暮らしの高齢の方と地域の方とのふれあいの集いが開催されました。今年も観劇し、皆さんから、「楽しかった」「感激したよ」と、多くの方から感想をいただきました。好評であったとお聞きしました。

みなさんの声(一部紹介します)

- ・ 昨年参加された方がみえて、お話しが弾み、お別れするさみしさを覚えました。
- ・ 演舞される劇団員さんをうっとり眺め、皆さんとラロだね。美しいね」と話していました。
- ・ 普段の生活と異なり、多くの方とおしゃべりしながら弁当をいただき嬉しい一日となりました。



大和町連区資源回収推進協議会の呼びかけで本年も各町内でごみゼロ運動が実施されました。



で行くぶらり散歩 ⑫

☆多 散策場所 荻安賀『荻安賀城址』

名鉄尾西線 荻安賀駅下車 北東150m 徒歩2分

荻安賀町内に存在した荻安賀城。現在は城址石碑のみである。平城(ひらじろ)で、東西42間(76m)、南北32間(58m)の規模で内外二重堀の構えであった。1561年、近江の浅井氏の浅井高政(新八郎)により築城されたといわれている。新八郎の死後、その子田宮丸(浅井長時)が後をつぎ、本能寺の変で織田信忠が討死すると、信忠次弟の信雄の家老の一人となった。1584年、信雄と不和になった岡田重孝、津川義冬と共に長島城において三家老共に討たれた信雄は、長時を討った森久三郎を城主とした。小牧長久手の戦いでは、信雄・家康軍の城として、尾張西部において重要な役割をになったそうだ。

(参照: ウィキペディア フリー百科事典)



城址石碑

城址説明

自動車学校



子ども会 特集

子ども会とは、同じ地域に住む子どもを中心とする異年齢集団で、レク、スポーツ、文化、社会奉仕などの活動を通して、学校や家庭では体験できない仲間づくりをすすめ、子どもの社会性や自主性を育む団体のことです。連区にも多くの子ども会が活動を展開しており、子どもの育ちの大切な場となっています。子ども会を指導されている方の協力を得て、その成長の一端を紹介する場を設けました。

名称 : 第1つくし子ども会
人数 : 28名(男の子13, 女の子15)
町内会名 : 戸塚ニュータウン



市民七夕飾り付けコンクールに参加。みんなでデザインを試行錯誤し、子ども達の願い事を書いてもらい、素敵な作品に仕上がりました。なんと、最優秀賞の一宮七夕まつり協進会長賞をいただきました。最高! 後日、夏まつりに飾りました。

